

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2018年5月11日

【会社名】 大王製紙株式会社

【英訳名】 Daio Paper Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 佐光 正義

【本店の所在の場所】 愛媛県四国中央市三島紙屋町2番60号
(同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っています。)

【電話番号】 該当事項はありません。

【事務連絡者氏名】 該当事項はありません。

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区富士見2丁目10番2号

【電話番号】 (03) 6856 7513

【事務連絡者氏名】 執行役員経理部長 矢野 雅史

【縦覧に供する場所】 大王製紙株式会社東京本社
(東京都千代田区富士見2丁目10番2号)
大王製紙株式会社大阪支店
(大阪府中央区備後町4丁目1番3号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社グループの財政状態及び経営成績に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2018年3月31日

(2) 当該事象の内容

連結子会社の大王パッケージ株式会社においては、2012年に同社株式を取得した際にのれんが発生し、順調に償却してきましたが、原料である板紙の価格高騰により同社の収益性が低下し、のれんについて減損の兆候が認められました。

当該資産にかかる回収可能性を検討した結果、第4四半期連結会計期間において当該のれんに対する減損損失6,013百万円を特別損失に計上することといたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響

当該事象の発生により2018年3月期の連結損益計算書において、以下の特別損失を計上いたしました。

減損損失 6,013百万円

以 上